

岩手県告示第165号

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の3において準用する同法第29条の規定により、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する予定である旨農林水産大臣から通知があった。

平成28年2月23日

岩手県知事 達 増 拓 也

- 1 (1) 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 一 関市大東町大原字弘川99の5、99の16、大東町猿沢字大久保54の8、54の18、大東町鳥海字物沢14の2
 - (2) 保安林として指定された目的 水源の^{かん}涵養
 - (3) 変更後の指定施業要件
 - ア 立木の伐採の方法
 - (ア) 主伐に係る伐採種は、定めない。
 - (イ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - (ウ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 - イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- 2 (1) 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 一 関市巖美町字八幡6の2、7の1、7の4から7の7まで、舞川字河賀慶121の1、121の5、藤沢町黄海字川口沖71、74
- (2) 保安林として指定された目的 土砂の流出の防備
- (3) 変更後の指定施業要件
 - ア 立木の伐採の方法
 - (ア) 次の森林については、主伐は、択伐による。
字八幡6の2、7の1、7の5から7の7まで、字河賀慶121の5
 - (イ) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
 - (ウ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - (エ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 - イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

備考 「次のとおり」は、省略し、その関係書類を岩手県農林水産部森林保全課及び一関市役所に備えておいて縦覧に供する。